



1. デジタルコンテンツの量と種類

略号：MPD=My Picture Dictionary

項目	観点	特色	具体例
(1) 量・種類	1 デジタルコンテンツの量は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 678項目、2,081ファイルのデジタルコンテンツが児童の豊かな学びを支えます。画面上のアイコンや二次元コードをタップまたはクリックすることで、学校でも家庭でも映像や音声を活用した学習ができます。 	全体
	2 発行者オリジナルのコンテンツが十分にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 2,081ファイルのコンテンツの内、99.5%以上が当社オリジナルのコンテンツなので、リンク切れなどのトラブルの心配はありません。 	全体

2. 学習を支える機能

項目	観点	特色	具体例
(1) 基本機能	1 操作性などのユーザーインターフェースは適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 動画、音声コンテンツはすべて、画面のタップで再生できます。これにより、デジタルコンテンツに直感的にアクセスし、聞きたい音声や見たい動画をすぐに視聴することができます。 デジタル教科書に掲載されているコンテンツはポップアップで拡大、再生することができます。 紙面を2つ並べた2画面表示が可能です。例えば、教科書とMy Picture Dictionaryを並べ、単語を確認しながら書き込んだり、発音したりすることができます。 テキストや資料（写真、イラスト等）を紙面の流れの順に表示できる、スライド機能をご用意しています。 	全体 2画面表示
	2 書き込み機能ではどのような配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションカードや思考ツールなど、書き込みを前提とした箇所にはデジタルワークシートをご用意しています。デジタルワークシートは文字やイラストが書き込みやすい仕様となっています。 児童が書き込んだ内容はスクリーンショットボタンを使うことで画像データとして保存することができます。ボタン一つで保存できるため、授業支援ツールとの連携もスムーズに行うことができます。 	【デジタルワークシート】全体 (6年pp.7-11など) 【スクリーンショット】全体(メニューバー) デジタルワークシート
	3 音声再生ではどのような配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 単語や文はネイティブスピーカーによる朗読音声を収録しています。児童は動画コンテンツだけでなく、単語や文の音声再生においても自然な英語に慣れ親しむことができます。 My Picture Dictionaryでは各単語の音声を1語ずつ再生できます。単語のイラストをタップすることで、個別に何度でもその単語の音声を確認することができます。 「読み上げ速度調節バー」で、音声の再生速度を任意に変更することができます。 音声再生にあわせて、読み上げ中の文がハイライトされます。児童は音声再生されている箇所を確認しながら聞き取りや音読ができます。※リフロー画面のみ対応 	【朗読音声】全体(6年pp.6-15など) 【速度調節】全体(ポップアップ→ツールバー) 読み上げ速度調節バー
	4 動作の速度は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度版に比べ、さらに動作の軽量化を図ることで、従来以上のスピード感でストレスなくデジタル教科書を使用することができます。 	全体
(2) 特別支援機能	5 視認性への配慮はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 「紙面の拡大」「色反転」「行間調整」「明るさ調整」「配色の変更」「音声読み上げ」などの豊富な機能により、児童の実態に応じたカスタマイズが可能です。 	全体(メニューバー)
	6 日本語の文字読み取りに関する配慮はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 「音声読み上げ」「総ルビ・分かち書き」「リフロー表示」「フォント変更」などの豊富な機能により、児童の実態に応じたカスタマイズが可能です。 	全体(メニューバー)

3. 令和の日本型学校教育への対応

項目	観点	特色	具体例
(1) 個別最適な学び	1 個の実態に応じた学びを進めるための工夫があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 「読み上げ速度調節バー」により、児童は自らの実態に応じたスピードで音声を再生することができます。 Enjoy Communicationの「会話練習映像」では教科書の登場人物と模擬会話が行える仕様になっています。これにより、児童は単元の重要表現を自分のペースで、繰り返し確認・練習することができます。 	【速度調節】全体(ポップアップ→歯車ボタン) 【会話練習映像】5年p.12, 22, 32, 44など
	2 進捗が速い児童が活用できるコンテンツがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 5年の各単元に、聞こえた音声とイラストが合っているかを確認する「Word Quiz」を搭載しています。授業での課題が早く終わった児童に取り組みせたり、家庭学習に役立てたりすることができます。 表現したい単語が教科書紙面にない場合、Digital Dictionaryの「プラス単語」で教科書に掲載されていない単語を表現することができます。 表現したい単語がプラス単語にもない場合、児童自身が調べた単語を「マイ単語」としてDigital Dictionaryに書き込み、保存することができます。これらのコンテンツが、教科書に載っていない単語も表現したいという児童のニーズに応えます。 	【Word Quiz】5年p.15, 25, 35, 47など 【プラス/マイ単語】MPD全体 マイ単語の書き込み画面
	3 スローラーナーが活用できるコンテンツがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教科書のStarting Outの見開きには、速度調節機能と字幕のON/OFF機能が搭載されています。音声、動画コンテンツは、ゆっくり聞きたい、字幕と一緒に聞きたい、といった児童それぞれのニーズに合わせて、自由にカスタマイズすることができます。 チャンツの動画では、児童がリピートしやすいようにささやき声が繰り返されます。歌詞を覚えるのが苦手な児童でも、音声を真似して発音することができます。 	【速度調節】音声全体(ポップアップ→ツールバー) 【字幕】6年pp.6-7など 【チャンツ】全体(6年p.6, 16, 26, 38, 48など)
(2) 協働的な学び	4 クラスで協働的な学びを進めるための工夫があるか。	<ul style="list-style-type: none"> Enjoy CommunicationのYour Goalのモデル映像にはその単元で目指す活動の姿が収録されており、クラス全体で共有することができます。 表現したい国や地域を調べる学習では、「Digital Map」を活用することで協働的な学びを行うことができます。Digital Mapによりクラスで同じ情報を共有できるため、調べ学習、発表をスムーズに行うことができます。 	【Your Goalモデル映像】6年p.11, 21, 31, 36, 43など 【Digital Map】MPD pp.2-5
	5 対話などのペア活動を支援するコンテンツがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 「英語を使って会話を広げよう！」では、モデル会話のほか、会話を始めるとき、相づち、会話を終わるときなどの会話を進める上で重要な表現を音声付きで紹介しています。 コミュニケーション活動を行う場面では、デジタルワークシートを用意しています。デジタルワークシートと授業支援ツールとの連携によって、クラスメートや先生と自分の考えをスムーズに共有することができます。 	【英語を使って会話を広げよう!】MPD口絵 【デジタルワークシート】全体(6年pp.7-11など)
	6 授業支援ツールとの親和性が高いか。	<ul style="list-style-type: none"> 児童が書き込んだ内容はスクリーンショットボタンによって画像データとして保存することができます。ボタン一つで表示画面を保存できるため、授業支援ツールとの連携もスムーズに行うことができます。 ※授業支援ツールを用いて、学習者用デジタル教科書のスクリーンショット画像を利用する場合、学校設置者によるSARTRASへの届け出と補償金の支払いが必要となります。 	【スクリーンショット】全体(メニューバー) スクリーンショットのアイコン(右)。

4. 学習の流れとの対応

項目	観点	特色	具体例
(1) 全体	1 知識・技能と思考力・判断力・表現力などがバランスよく身につくよう配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各単元はStarting Out ⇒ Your Turn ⇒ Enjoy Communication ⇒ Over the Horizonの4パート構成となっており、育成を目指す資質能力の三つの柱をバランスよく配置しています。 学習者用デジタル教科書では、各パートの学習内容に合わせてコンテンツをご用意しています。アニメーションや実写映像、音声等の豊富なコンテンツが各パートで目指す学びを支えます。 	全体(6年pp.6-13など)
	2 4技能5領域バランスよくコンテンツが配置されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「聞く」「話す(やり取り・発表)」では会話練習や発表モデルの映像、「書く」ではコミュニケーションカードや思考ツールなどのデジタルワークシート、「読む」では絵本形式の「物語探検」など、4技能5領域のバランスを考慮してコンテンツを配置しています。 	【会話練習】5年p.12, 22, 32, 44など 【発表モデル】6年p.11など 【デジタルワークシート】全体(6年pp.7-11など) 【物語探検】6年p.13など

項目	観点	特色	具体例
(2) 単元の内容	3 「導入」パートでは、学習内容に応じたコンテンツが適切に配置されているか。	◆導入パートのStarting Outでは、 児童が楽しみながら重要表現に出会える よう、多数のコンテンツをご用意しました。 <ul style="list-style-type: none"> 「Listen and Think」は、「続きが気になるストーリー」を志向したアニメーションとなっています。児童は映像を繰り返し視聴することで、楽しみながら自然な英語に慣れ親しむことができます。 「Watch and Think」では、実写映像で登場人物からの問いかけがなされます。単元の導入で自分が伝えたいことを整理することで、単元のゴールまで目的意識を持ちながら学習を進めることができます。 「Let's Chant」は、その単元の重要表現をリズムに合わせて発話練習するための動画コンテンツです。児童はリズムカルな音声を通じて、単元の重要表現に出会うことができます。 「Let's Sing」は、その単元の内容やストーリーをテーマにした動画コンテンツです。このコンテンツにより、児童は楽しみながら教科書の内容を理解することができます。 	【Listen and Think】6年p.6など 【Watch and Think】6年p.7など 【Let's Chant】6年p.6など 【Let's Sing】6年p.6など 
	4 「展開」パートでは、学習内容に応じたコンテンツが適切に配置されているか。	◆展開パートのYour Turnでは、 学習内容を定着させるためのコンテンツ をご用意しています。 <ul style="list-style-type: none"> 「Let's Watch」は導入パートで学習したストーリーの要点を抜粋したアニメーション映像です。身につけてほしい重要表現を、ピンポイントで振り返ることができます。 「Let's Try」には重要表現を確認するための音声や、自分や友達の考えを書き込むためのデジタルワークシートなど、ペア活動を行うためのコンテンツをご用意しています。 	【Let's Watch】6年pp.8-9など 【Let's Try】6年pp.8-9など
	5 「実践」パートでは、学習内容に応じたコンテンツが適切に配置されているか。	◆実践パートのEnjoy Communicationでは、 充実したコミュニケーション活動を行う ために「モデル映像」「会話練習映像」「コミュニケーションカード」をご用意しています。 <ul style="list-style-type: none"> Step1では、学習してきた表現を用いてコミュニケーション活動を行うために、モデル映像のほか、5年生では登場人物と模擬会話ができる会話練習映像もをご用意しています。これらの映像で確認・練習したことをもとに、本番のYour Goalの活動に臨むことができます。 単元ゴールの活動であるYour Goalでは、モデル映像とコミュニケーションカードの2つのコンテンツをご用意しています。モデル映像は単元冒頭に視聴することで、単元で目指すゴールをクラス全体で共有することができます。コミュニケーションカードは、書き込んだ内容を授業支援ツールと連携させることで、ペアやグループでの活動でも活用できます。 	【Step1モデル映像】6年p.10 【会話練習映像】5年p.12, 22, 32, 44など 【コミュニケーションカード】6年p.10など 【Your Goalモデル映像】6年p.11など 
	6 「深める」パートでは、学習内容に応じたコンテンツが適切に配置されているか。	◆学習を深めるパートのOver the Horizonでは、単元で学習した内容をもとに、 世界に視野を広げるためのコンテンツ をご用意しています。 <ul style="list-style-type: none"> 各Unitの内容に関連した「文化探検」、日本で働く外国出身者を取材した「日本探検」、海外の児童とオンラインで会話する「世界探検」など、豊富な映像コンテンツが児童の学習意欲を喚起します。 5年「Word Quiz」では、学習した語彙をクイズ形式で復習することができます。授業での課題が早く終わった児童に取り組みせたり、家庭学習に役立てたりすることができます。 6年「Word Bingo」では、単元で学習した語彙を習得するためのデジタルワークシートをご用意しています。 	【文化探検】6年p.12など 【日本探検】5年p.15など 【世界探検】6年p.13など 【Word Quiz】5年p.15, 25, 35, 47など 【Word Bingo】6年p.13など
(3) 学期末まとめ	7 学期末のまとめ単元では、学習内容に応じたコンテンツが適切に配置されているか。	◆学期末のまとめとなるCheck Your Stepsでは、 それまで学んだ語彙や表現を使って発表するためのモデル映像 をご用意しています。 <ul style="list-style-type: none"> 発表準備のために、デジタルワークシートをご用意しています。学期末単元のデジタルワークシートは書き込み式の思考ツールとなっており、児童が発表内容を整理するのに最適です。 	【Your Goalモデル映像】6年p.36, 70, 92 【デジタルワークシート】6年p.37, 71, 93
(4) 文字・音	8 文字や音韻の学習を進める上で、効果的なコンテンツが配置されているか。	◆文字や名前、音について学習する「Sounds and Letters」では、 さまざまなアプローチから文字の定着が図れるよう 、音声や動画コンテンツを多数用意しています。 <ul style="list-style-type: none"> 「Letter Images」では、“文字の音”と“単語の音声”を、絵から変化する“文字の形”と連動させて定着させることを意図したアニメーション映像で、特別な支援が必要な児童のサポートに有効です。 	【Letter Images】6年p.15など 
(5) 表現活動	9 表現活動を行う上で、効果的なコンテンツが配置されているか。	◆My Picture Dictionaryのデジタル版であるDigital Dictionaryは、学習者用デジタル教科書でも活用できます。 <ul style="list-style-type: none"> Digital Dictionaryでは、単語の音声を再生できるだけでなく、紙面に掲載されていない「プラス単語」を探し出すこともできます。 「英語を使って会話を広げよう！」では、モデル会話のほか、会話を始めるとき、相づち、会話を終えるときなどの会話を進める上で重要な表現を音声付きで紹介しています。 表現活動を行う際、「3・4年生で学習した主な表現」や「5・6年生の主な表現を確認しよう」により、既習表現を映像や音声で確認することができます。 	【プラス単語】MPD全体 【英語を使って会話を広げよう！】MPD口絵 【主な表現を確認しよう】MPDpp.36-41 

5. 指導支援

項目	観点	特色	具体例
(1) 教員の負担軽減	1 英語が不得手の教員をサポートするコンテンツがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 単元の実践パートと学期末のまとめの場面では、コミュニケーション活動のモデル映像をご用意しています。モデル映像の活用により、単元や学期で目指すゴールを児童と共有することができます。 5年生の冒頭には、英語が不得手な先生が参考にできるSmall Talkのモデル映像をご用意しています（全パートのモデル映像は指導者用デジタルブックにご用意いたします）。 Digital Dictionaryの「プラス単語」で紙面に掲載されていない追加の語句を児童自身が確認できるので教員の指導負担が軽減されます。また、表現したい単語がプラス単語にもない場合、それらの語句を「マイ単語」としてDigital Dictionaryに書き込み、保存することができます。これにより、英語で表現したい！という児童の学習意欲に応えることができます。 	【モデル映像】6年p.11, 36など 【Small Talk モデル映像】5年p.7 【プラス/マイ単語】MPD全体 
	2 適切な指導時間を確保するための工夫があるか。	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション活動の時間が確保できるよう、映像コンテンツの収録時間を短縮しました。例えば、メインストーリーのListen and Think では、総収録時間を約37%削減しています（令和2年度版：68分33秒、令和6年度版：42分30秒）。 日本や世界各地の有名な場所やものを調べるためのコンテンツとして、「Digital Map」をご用意しました。時間がかりがちな調べ学習の時間を短縮し、効率的に学習を進めることができます。 コミュニケーションカードはデジタル教科書に直接書き込みができるため、紙を切る・貼るといった作業に時間を取られません。また、授業支援ツールと連携させれば、友達や先生との共有も時間をかけずに行えます。 	【Digital Map】MPD pp.2-5など 【コミュニケーションカード】6年p.10など 
	3 教員の「働き方改革」に寄与するコンテンツや機能はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 日本や世界各地の有名な場所やものが掲載された「Digital Map」を活用することで、授業内での時間削減だけでなく、教材の準備負担を低減させることができます。 コミュニケーション活動の場面ではデジタルワークシートとして、デジタル教科書に直接書き込めるコンテンツをご用意しています。これらのコンテンツを使うことで、紙のワークシート作成や印刷に伴う準備の負担を低減することができます。 5年Unit 6（日本各地の郷土料理）や6年Unit 6（生き物のためにできること）などの単元には、発表準備用の資料データをご用意しました。事前に資料を準備する必要がなく、スムーズに学習活動に取り組むことができます。 「Let's Sing」の歌は、令和2年度版教科書で人気が高かった歌を、一部歌詞を替えながら残しています。そのため、先生がたがゼロから歌を覚えなおす必要がありません。令和6年度用教科書で新たに追加された歌は全体の半分です。 	【Digital Map】MPD pp.2-5など 【デジタルワークシート】全体（6年p.37, 71, 93など） 【資料データ】5年p.66, 6年p.61など 【Let's Sing】全体（6年p.6など）
	4 評価に役立つコンテンツはあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 紙の教科書で書き込みスペースが確保されている箇所は、デジタル教科書でも書き込みが可能です。また、スクリーンショットボタンで画面を保存することもでき、保存した画像は、児童の成果物として評価に生かすことができます。 「指導と評価の一体化」の観点から、My Picture Dictionaryに「CAN-DOの樹」をご用意しています。これにより、教員と児童が目標を共有できるだけでなく、児童が書き込んだ自己評価を確認することもできます。 	【CAN-DOの樹】MPD pp.42-43
(2) 家庭学習への対応	5 家庭学習で活用できるコンテンツがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 5年の各Unit に、聞こえた音声とイラストが合っているかを確認する「Word Quiz」を搭載しています。授業での課題が早く終わった児童に取り組みせたり、家庭学習に役立てたりすることができます。 「Listen and Think」は児童にとって“続きが気になるストーリー”を志向したアニメーションとなっています。そのため、児童は学校だけでなく、家庭でも楽しみながら重要表現を学ぶことができます。 Enjoy Communicationの「会話練習映像」では教科書の登場人物と模擬会話が行えるように映像を仕立てています。これにより、児童は学校、家庭を問わず、重要表現を自分のペースで練習することができます。 	【Word Quiz】5年p.15, 25, 35, 47など 【Listen and Think】全体（6年pp.6-7など） 【会話練習映像】5年p.12, 22, 32, 44など
	6 休校や学級閉鎖などの措置がとられた場合に利用できるコンテンツは十分にあるか。	◆ デジタル教科書はクラウド配信に対応 しており、本資料で紹介しているコンテンツは全てご家庭で利用いただくことができます。	全体 
(3) 感染症リスクへの対応	7 感染症予防の意識を喚起するコンテンツはあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 「うつらない、うつさないために」では、手の洗い方や咳エチケットなどの感染症予防対策を掲載しています。 	【感染症予防映像】5年p.6 
	(4) 導入・アフターフォローへの配慮	8 学習者用デジタル教科書の導入負担を軽減するシステムがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> Googleアカウント、Apple ID、Microsoftアカウントとのシングルサインオン (SSO) に対応しています。既に学校においてそれらのアカウントのいずれかを用いている場合には、そのIDでログインすることが可能です。※SSO用IDの登録が必要です。
9 学習者用デジタル教科書のアフターフォローの体制が整っているか。		<ul style="list-style-type: none"> 弊社HP「NEW HORIZON 英語の広場」では学習者用デジタル教科書の効果的な活用方法や全国各地での実践事例など各種情報をご提供しております。 学習者用デジタル教科書の弊社問い合わせ窓口として、デジタル商品サポートダイヤルやお問い合わせフォームを設けております。 	全体